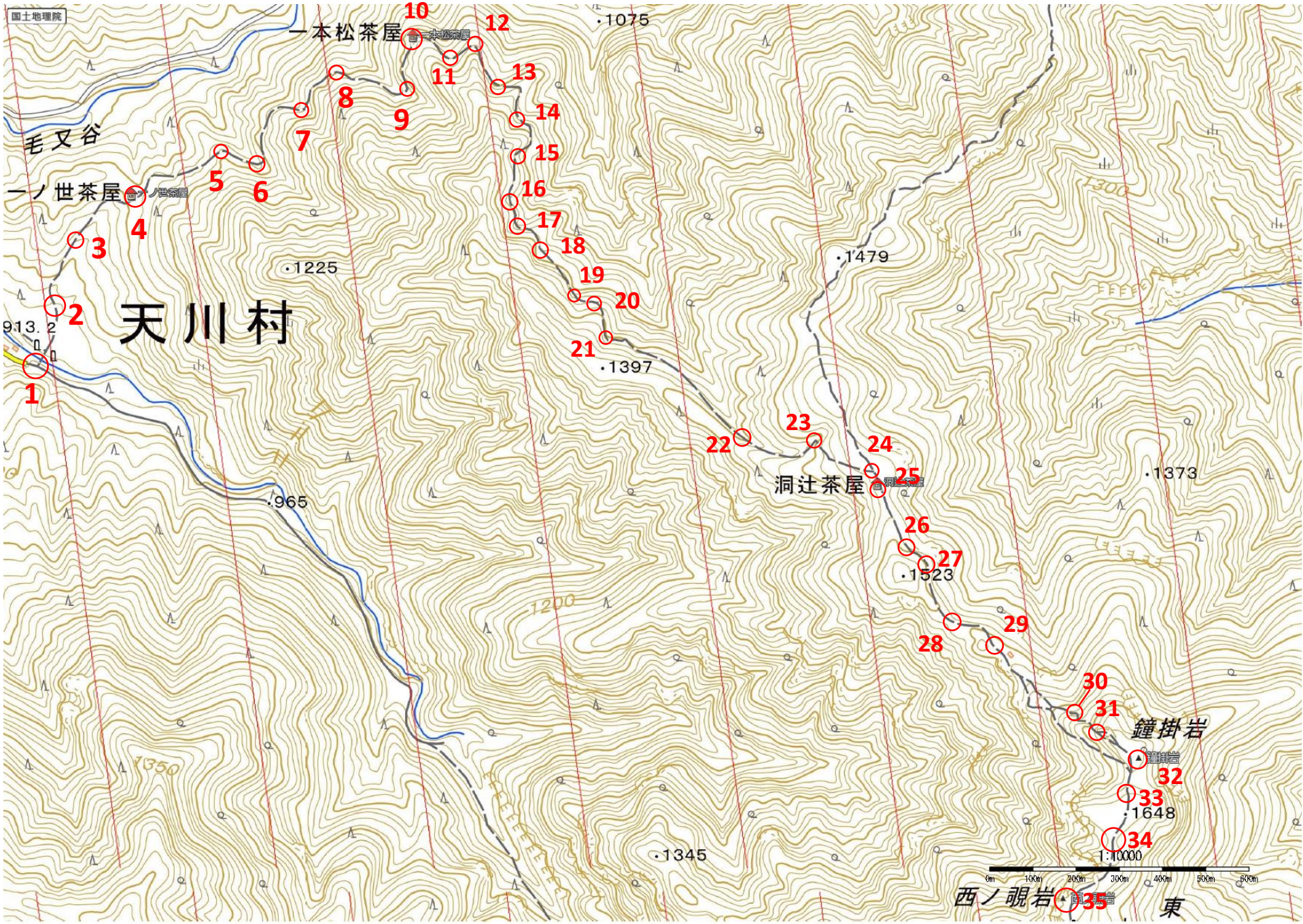
P1 *R*-アセスメント	P2 *RM* 特定・評価	P3 *RC* 急襲Rへの対応	P4 *DC*-緊急対応
第１班 この登山で想定される*R*？ 24道迷い下山 28－32　滑落, くじく	各*R*ごとにダメージ*D*や頻度(確率)を評価 24　ダメージ低い，高い確率,	各Rに加わる条件？ 急襲的なR増大への変化 気のゆるみ 天候悪化　強風，ガス，冷たい雨12月だから メンバーの体力不明	*D*減の対応 1) 現場で 2) 事前に １） コンパス確認 防寒着の装着 ２） 下山時間を決めて, 時間配分を決める 出発前のポイント確認の共有 装備確認で全部出す,

P1 *R*-アセスメント	P2 *RM* 特定・評価	P3 *RC* 急襲Rへの対応	P4 *DC*-緊急対応
第２班 この登山で想定される*R*？ 低体温症 24－35 道迷い 各ポイントごと 転倒 6，9，28など	各*R*ごとにダメージ*D*や頻度(確率)を評価 ダメージ高い， 頻度高い	各Rに加わる条件？ 急襲的なR増大への変化 風雨，雪，急激な天候の変化 メンバー疲労で動けなくなる	*D*減の対応 1) 現場で 2) 事前に １ 登山口で体調確認， 装備チェック ペースの管理 24までに引き返す 小屋で一時避難 メンバーを温める お湯を沸かす 非常食を食べる ２ 装備の準備 ツエルト，防寒具， 非常食 気象チェック 疑似好天

P1 *R*-アセスメント	P2 *RM* 特定・評価	P3 *RC* 急襲Rへの対応	P4 *DC*-緊急対応
第３班 この登山で想定される*R*？ 道迷い 各コーナーですべて 滑落 6，７番周辺 21－23あたり	各*R*ごとにダメージ*D*や頻度(確率)を評価 道迷い 頻度高い，ダメージは低い ただし，場合によっては死ぬ確率も高い	各Rに加わる条件？ 急襲的なR増大への変化 天候の悪化 ホワイトアウト 迷った道に前回迷った人の足跡 はぐれて単独行動になったりする 雪道なのでスピードが落ちて，心理的な不安，予定時間に遅れるなど	*D*減の対応 1) 現場で 2) 事前に １ 早めの雨具などの活用 全員での読図 アプリの活用 歩く順番（オーダーの）工夫 中に遅い人をおくなど， 迷ったらわかるところまで戻る ２ 持ち物を目視で確認 装備アプリを一度使って確認 天候を予報だけでなく，最悪を想定しておく 経験値のある人が経

P1 *R*-アセスメント	P2 *RM* 特定・評価	P3 *RC* 急襲Rへの対応	P4 *DC*-緊急対応
第４　班 この登山で想定される*R*？ 道迷い 15ー23 ルートの北側に尾根があるふみ跡がたくさんありそうだから 沢の横断６，７，９転倒 鎖場30－32での転落 疲労　4	各*R*ごとにダメージ*D*や頻度(確率)を評価 6，7，9について ダメージ中 頻度は低い	各Rに加わる条件？ 急襲的なR増大への変化 6　特に 西側斜面，放射冷却で冷えて，凍結 冷たい強い風が吹く 睡眠不足 変化を読み取れない バランスが悪くなる 登山経験の浅いメンバー1年目の歩行技術	*D*減の対応 1) 現場で 2) 事前に １ フィックスドロープ渡る順番 経験浅いメンバーにサブリーダーがついて渡る ヌンチャクなどで補助する ２ チェーンスパイクスパッツ，グローブの事前準備 ロープを準備



国土地理院
一本松茶屋
一本松茶屋
毛又谷
一ノ世茶屋
一ノ世茶屋
天川村
913.2
1075
1225
1479
1397
1373
965
洞辻茶屋
洞辻茶屋
1523
1200
1350
1345
鐘掛岩
鐘掛岩
1648
西ノ覗岩
西ノ覗岩
1:10000
0m
100m
200m
300m
400m
500m
600m
東
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35